

○事業所名	スタートアップ			
○保護者評価実施期間	令和 6年 12月 18日		～	令和 7年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	令和 6年 12月 18日		～	令和 7年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 1月 29日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動を行わない日を取り入れている。	・週に一回（曜日の固定は無し）活動は行わず、自由時間の みで過ごす日を作っている。自由時間は、極力職員を誘わず 子ども同士での遊び方（関わり方）や時間の使い方、どんな 遊びをするのか等職員が把握する機会を作っている。	・令和7年4月から新規の利用者が入ってくる為、引き続き 活動を行わない日を作り、子ども同士の遊び方・関り方等を 把握する機会を作っていく。
2	・室内だけでなく屋外での活動も多く取り入れ、様々なこと を経験できるようにしている。	・主に長期休暇時に、職員だけでなく子どもたちが主体的に 活動を考え取り組んでいる。外出先での体験や買い物等など の活動を取り入れ公共でのマナーを知ったりお金の払い方な どを学んだり、様々な経験ができるように取り組んでいる。	・長期休暇に限らず平日も屋外での活動を増やし、公共の場 での過ごし方やマナー、交通ルールを学ぶ体験を設けてい く。 ・子ども達と一緒に地域のゴミ拾いなども行いながら、危険 箇所の確認なども行っていきたい。
3	・保護者様との連携、情報共有。	・保護者様との定期的な面談だけでなく、電話等での相談も 受けており、支援計画の面談時以外でも面談を行ったりして いる。	・保護者様の困りごとなど、遠慮せずいつでも気軽に相談 できる環境作りを行い、保護者様との信頼関係を築いていき 情報共有を行っていく。
4	・保護者、職員間でLINEのグループ機能を活用し、利用状 況、連絡事項等の共有を行っている。	・日頃の様子や連絡事項を口頭だけでなく、LINEを使って動 画等も共有し、可能な限り利用状況のイメージがつきやすい よう情報を共有している。	・保護者様へ申し送りを行う際には、子ども達の表情や姿を より分かりやすく伝えるために写真や動画を見せながら行い 利用状況の共有を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・各マニュアルの情報発信。	・各マニュアルの作成は行っている。マニュアルに沿って訓 練も行っているが、職員以外の子どもや保護者様への情報発 信が弱い。	・マニュアルについて、新規の方には利用契約時にマニュアルが作 成されていること（内容も）の説明を行う。 ・訓練を行ったその日に保護者に申し送りを行うが、その際にマ ニュアルに沿って訓練を実施していることを伝える。また、マニユ アルはホームページに掲載していること、事業所に保管されている ことを伝えていく。
2	・職員の育成の充実 ・子どもに対する家族の対応力向上のための「ペアレントト レーニング」等や家族が参加できる研修の場の提供及び情報 提供	・ペアレントトーニングは職員のスキルが不十分で実施でき ていない。研修や情報提供の取り組みも同様。	・今後、ペアレントトレーニングの実施方法について学習 し、スキルを身に付けた上で実施を検討していく。アンケー トの意見を参考にしながら保護者参加型の行事を行い、情報 提供、情報交換の機会を作っていきたい。
3	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子ども と活動する機会が少ないこと	・地域の場の活用や子ども達と交流する機会がほとんどな い。	・長期休暇で児童館を利用した際など交流が可能な団体を探 し、取り組みを検討していく。 ・長期休暇や平日に地域の子ども達が集まる公園を利用し、 交流する機会を増やしていく。